

広報

おばま

「無量大」感動おばま

3

2015



《表紙》

市内の各保育園で節分行事が行われました。今富そらのとり保育園では、園児163人が参加。手づくりの鬼のお面を被り、節分の歌を歌ったり、保育士から節分の由来を教わったりしました。“鬼が現れると、「鬼は外！」と叫び、撃退をしていました。(2月3日・和久里)

【特集】 みんなが笑顔で子育てができるまちを目指して

《今月の題字》

しみずかずき
宮川小学校6年 清水和紗さん

保育園の統廃合民営化

市では、保育園の効率的な運営と質の高い保育環境の確保を図るために、平成19年11月に「小浜市立保育園の統廃合及び民営化計画」を策定し、これまで統廃合及び民営化に取り組んできました。



今富そらのとり保育園開園式
(平成22年4月1日)

計画の前期として、平成22年4月には、今富第一保育園と今富第二保育園を統廃合・民営化し、今富そらのとり保育園（和久里）が開園。平成23年4月には、田島保育園を内外海保育園（甲ヶ崎）に統合。平成25年4月には、小浜第一保育園と小浜第二保育園を統合し、小浜幼稚園とも連携して認定こども園（川崎一丁目）として浜っ子こども園を開園しました。

市立保育園統廃合及び民営化の経緯

(人)

開設年月	統廃合実施園	旧定員	新定員	新保育園
平成22年4月	今富第一保育園	80	140	今富そらのとり保育園
	今富第二保育園	45		
平成23年4月	内外海保育園	30	40	内外海保育園
	田島保育園	30		
平成25年4月	小浜第一保育園	90	200	浜っ子こども園
	小浜第二保育園	45		
	(小浜幼稚園)	140		
平成27年4月	雲浜保育園	70	150	やまなみ保育園
	西津保育園	100		



浜っ子こども園開園式
(平成25年4月1日)



みんなが笑顔で子育てができるまちを目指して

近年、少子化や核家族化の進展、就労環境の多様化などにより、子どもや子育てをめぐる環境は大きく変化しており、さらなる子育て環境の整備が求められています。

市では、平成22年3月に策定した「小浜市次世代育成支援行動計画」に基づき、各種保育サービスや、きめこまやかな相談体制の充実、子育て情報の提供、親と子の居場所づくりなどを進めてきました。

今回は、これまでの保育園統廃合民営化の取り組みと、平成27年度～31年度を計画期間とする「子ども・子育て支援事業計画」についてお知らせします。

■問い合わせ

社会福祉課 ☎64・6013



平成26年からの後期計画では、まず雲浜・西津保育園の統廃合民営化を進めました。民営化する新園の名称は「やまなみ保育園」として、今年4月の開園を目指し現在、水取四丁目に整備中です。そのほかの保育園については今後、児童数に応じて、統廃合民営化を検討していきます。



やまなみ保育園大森園長市長訪問
(平成26年6月11日・市庁舎)

4月1日
開園

社会福祉法人おもり やまなみ保育園

施設の概要

所在地 水取四丁目
 構造 木造平屋建て
 敷地面積 3,668.17㎡
 延床面積 994.07㎡
 定員 150人
 保育時間 月曜～金曜 7時30分～18時30分
 土曜 8時～17時（希望保育・有料）
 延長保育 18時30分～19時（有料）
 対象園児 0歳（産休明け）～就学まで
 ※平成27年度の入園受付は終了しました
 平成28年度入園は10月に申し込みを受け付ける予定です



やさしい木のぬくもりにつつまれて

◎事業計画

幼児期の学校教育・保育量の 見込みと提供体制の確保の内容

今後、児童の減少により施設定員を下回る保育園が出てくると想定されます。保護者のニーズを踏まえ1クラス20人程度の規模を確保するため、各地区の児童数などを考慮しながら、統廃合により保育の質を担保して、高めていく必要があります。

必要利用定員総数

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
3～5歳児	幼稚園	148	149	137	132	127
	保育園	617	624	571	553	532
1・2歳児	保育園	245	234	246	235	231
0歳児		54	53	52	51	50

地域子ども・子育て支援事業量の 見込みと提供体制の確保の内容

子ども・子育て家庭などを対象として、主に下記のような事業の必要量を確保し、実施していきます。



利用者支援事業

幼稚園・保育園・子育て支援事業などの情報提供および必要に応じ、相談・助言・関係機関との連絡調整を行う保育コンシェルジュを平成27年度から配置します

地域子育て支援拠点事業

乳児とその保護者が相互の交流を行う場所（子育て支援センター、ハーツわかさ内わくわくらぶ、浜っ子こども園子育て支援室）を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、利用しやすい運営に努めます

乳児家庭全戸訪問

生後4カ月までの乳児がいるすべての家庭を訪問し、乳児およびその保護者の心身の状況ならびに養育環境の把握を行い、子育てに関する情報提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービスの提供に結び付けます

教育・保育の一体的提供・推進 に係る体制の確保と質の向上への 取り組み

①就学前教育・保育の 一体的な推進

一人一人の子どもが、その子に応じた発達支援を受けられるように、すべての地区で幼稚園・保育園・認定こども園と小学校が連携を深めます

②認定こども園の普及に 係る考え方

市では、浜っ子こども園1カ所で認定こども園を実施しています。今後は、利用量を分析しながら、公立保育園の統廃合民営化を実施する際に、認定こども園への移行を検討していきます

③運動を担当する保育士の配置

体を動かすことが好きになれるように、体系化された運動プログラムを取り入れ、幼児期に多様な動きを形成させるため「動きの土台づくり」を指導する保育士を平成27年度から養成し、市内すべての園に広がっていきます

幼児期の多様な動きの形成は、体力の向上はもとより、集中力や学力の向上につながると言われています！

社会福祉課 宮本 栄養士



小浜市子ども・子育て支援事業計画（平成27年度～31年度）

平成24年8月に、質の高い幼児期の学校教育・保育の提供および子ども・子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て関連3法」が成立しました。

この「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す「子ども・子育て支援法」の考えを基本に、市では平成27年度から31年度までの5年間を計画期間とする「小浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。

この計画の概要をお知らせします。



市児童福祉審議会の山崎委員長が計画案を市長に答申（2月12日・市庁舎）

◎子ども・子育てを取り巻く現状と課題

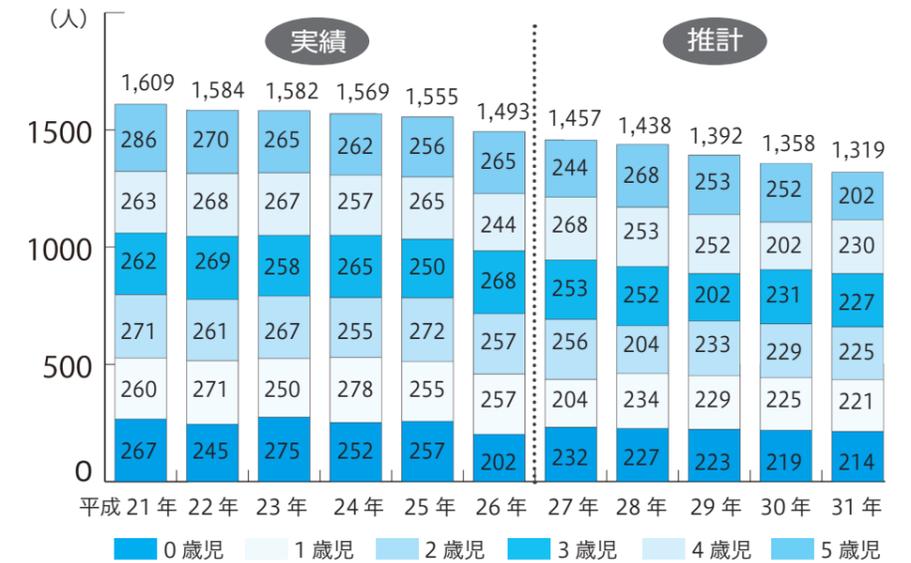
1 子どもの人口の推移と今後の推計

0歳から5歳の子どもの数は、平成26年4月1日現在で1,493人です。平成27年以降の推計でも減少が続くと推測されます

2 子ども・子育てを取り巻く現状と課題

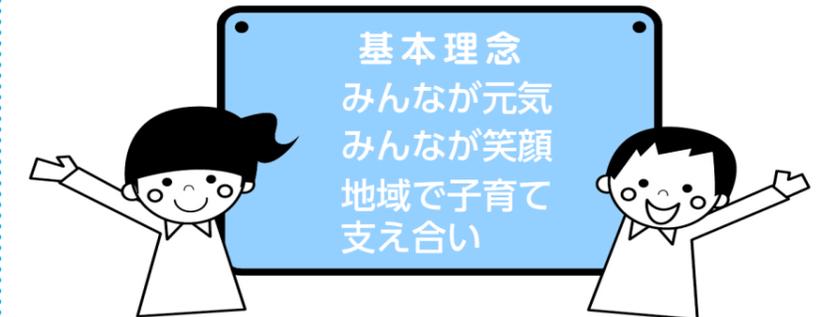
- 子育てをしているすべての家庭が子育てに伴う喜びを実感し、子どもたちが地域に溶け込んでいけるように、子育て家庭を支援していくことが必要です
- 子どもが集団の中で自発的な遊びを通して「生きる力」の基礎を養うとともに、十分な就学前教育を受け、健全で心豊かに成長できる環境づくりが必要です
- 仕事も生活も充実する「ワーク・ライフ・バランス」の考え方を広く社会に浸透させて、女性も男性も仕事と生活を調和させた豊かな生活が送れるよう、一層の普及啓発を進める必要があります
- 障がいのある子どもとその家庭に対して、きめ細やかな支援を行っていくため、障がい児が地域の中で安心して生活できるよう、保健、医療、福祉、教育など各種施策の連携による総合的な取り組みが必要です

子どもの人口の推移と推計
(各年4月1日現在の住民基本台帳)



◎計画の基本的な方向

- ◆子どもの幸せを第一に考え「子どもの最善の利益」が実現されるような取り組みを進めます
- ◆すべての子育て家庭が安心できる子育て支援策を推進します
- ◆「保護者が子育てについての第一義的責任を有する」という基本的認識を前提に、保護者が子育ての責任を果たし、子育ての権利を享受することができるように、地域住民との協働により支援していきます



新成人と市長が意見交換

成人式前日の1月10日④に、「市長と夢トーク・若者編」と題して、宮川地区出身の新成人4人と松崎市長が座談会で小浜の人口問題について熱く語り合いました。

■新成人と夢トーク



写真左から、畠中優希さん(大戸)、清水有貴さん(本保)、松崎市長、林まなみさん(竹長)、泉岡未来さん(本保)

宮 川地区で、1月10日④に、新成人と松崎晃治市長が意見交換する「市長と夢トーク・若者編」が行われました。

「夢トーク」とは、市民の意見を市政に生かすことを目的に、毎年、市長が市内全地区をまわり、座談会を開催するものです。市では、現在、取り組んでいる人口減少対策について、若者の意見を取り入れようと、「若者編」を企画。宮川地区出身で、現在は、県外の大学や専門学校に通う新成人4人が参加して、市長と語り合いました。

座談会では、新成人から「いま学んでいる専門性を生かした職業に就きたい」、「就きたい職業のために市外に出る友達も多い」など、職業についての意見が交わされました。また、参加者全員が、結婚については

「専門性を生かした職業に就きたい」「若者が集まるイベントがあれば」



宮川公民館(加茂)で母校の恩師も参加して語らう

25歳〜30歳ぐらいを考え、結婚後も働き続けることを希望しました。市長が、「若い人にとって、小浜は住みにくいですか」と尋ねると、新成人たちは、「前は都会の方が楽しいと思っていたが実際に住んでみると違った」、「小浜の人はみんな温かくて親切」と、地元の良さを口にしていました。一方で、買い物をするところや映画館などの娯楽施設の不足なども課題として挙がりました。将来の小浜の姿については、「穏やかな雰囲気は変わらずにいてほしい」、「ライブなど若者が集まるイベントがもっとあれば」などの希望が出され、市長は、「とても参考になった」と、笑顔で話していました。

高校生が人口問題を研究

若狭高校では、昨年9月から1月までの5カ月間、普通科の1年生9人が、選択授業で2040年問題に取り組み、分析・研究した結果を、市に提案しました。

■高校生からの提案

若 狭高校(千種一丁目)では、1年生の基礎研究として「2040年問題を考える」をテーマに、昨年9月から週1回授業を行ってきました。授業を選じた生徒9人は、日本創成会議座長・増田寛也さんの著作『地方消滅』や、市人口減少問題検討ワーキンググループがまとめた人口減少要因分析などを教科書に、研究を進めてきました。

また、同校の1年生326人を対象に、「2040年にあなたはどこに住んでいると思いますか」「地元に住まない理由は」など人口問題に関する6項目のアンケートを取り、分析を行いました。分析の結果、女性は、将来の居住地が進学先の大学がある場所に影響される傾向が強いことが分かり、生徒たちからは、「都会に住むことが本当に幸せなことなのか」「女性が学びやすい環境を作れないか」などの、意見が出されました。最終的には、「教育のまちづくり」と題して、県立大学小浜キャンパスの学部増設を軸とした対策をまとめて、2月16日⑤に市長に発表。学生のまちを作ることで、地域の雇用拡大や社会環境の充実につなげようと、提案しました。



授業で2040年問題に取り組む生徒たち

県立大学の学部増設で小浜を学生のまちに

この授業に取り組む生徒たちは、若狭高校1年2040年問題班のメンバー。彼らは、人口減少という大きな課題を、自分たちの力で解決しようと考えています。彼らの研究は、市に提案され、今後のまちづくりの参考にされています。

多くの人にUターンしてもらえる対策を

この授業に取り組んで、自分が住んでいる地域の人口がどんどん減っていることを知り、驚きました。ぼくは、このまちが好きです。通学バスの本数が少なくて、不便なこともありますが、治安が良くて、安心して暮らせるまちだと思います。就きたい職業があるので、将来は地元に住んでいなくてもいいかもしれません。でも、自分が帰る場所がなくなると寂しいので、授業では、多くの人にUターンしてもらえるような対策をみんなで頑張つて考えました。人口問題について対策を考えている地方は、福井県や小浜市だけじゃないので、同じ課題を抱えている地域同士が協力していけると、より良いまちづくりができると思います。



若狭高校1年2040年問題班 竹内大輝さん(15歳)

統計によると、小浜市の人口は、昭和25年の38,554人から、60年間で7,214人減少。2040年には、20〜39歳の女性人口が約40%減少して、人口全体は23,372人になると予測されています。市では、市長を中心とした人口減少対策本部を設置。定住促進などの対策に取り組んでいます。

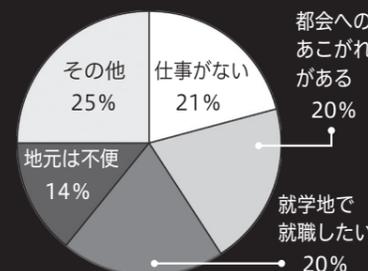


著作『地方消滅』も注目を集めています。

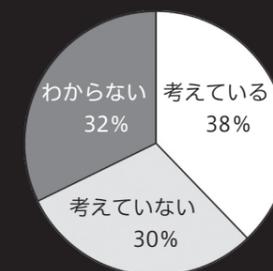
政府は人口減少対策の5カ年計画「まち・ひと・しごと創成総合戦略」を閣議決定。日本創成会議座長の増田寛也さんによる

2040年問題とは？

有識者による日本創成会議が、昨年5月、2040年には若年女性の流出により、全国の半数にあたる896の市区町村が人口減少による消滅の可能性があると発表しました。



④小浜にUターンしない理由を教えてください



⑤卒業後、小浜へのUターンを考えていますか？

新成人200人に聞きました

1月11日⑤に行われた成人式の会場で新成人を対象に意識調査を行いました(参加者292人中202人が回答)。結果を一部抜粋して掲載します。

■問い合わせ 企画課 ☎64・6008

闘志を燃やして

小浜市少年柔剣道大会が行なわれ、柔道の部には小中学生 75 人が参加（武道館・2月11日）



地域の伝統行事に参加

遠敷小学校 6 年生 34 人が、3 月 2 日に行われる「お水送り」で担ぐたいまつ作り（市場・2月15日）

もうすぐ小学生

雲浜小学校で新入生体験入学。園児らが 1 年生と校内見学などを楽しむ（城内二丁目・2月5日）



ご当地グルメが給食に

市内小中学校の給食メニューに、ご当地グルメ「鯖おでん」が初登場（小浜第二中学校・2月10日）



「松くん」着ぐるみデビュー

松永地区のイメージキャラクター「松くん」の着ぐるみが完成。園児と交流（松永保育園・1月15日）



今年 1 年の無病息災を祈る

次吉区の伝統行事「弓打ち神事」。今年の射手を務める男衆が鬼に見立てた的を射抜き厄を払う（一言神社・2月1日）



拉致問題の早期解決のために

やまたに 山谷えり子 国家公安委員長兼拉致問題担当大臣が拉致現場とされる小浜公園展望台を視察（青井・1月19日）

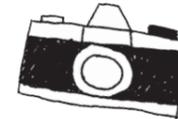


Photo News

フォトニュース

若狭塗箸 ミラノで輝け

ミラノ国際博覧会日本館レストラン提供用の若狭塗箸を関係者が出荷作業（市庁舎・2月3日）



雪室で地域に活力を

小浜市雪室協議会が、畜産団地跡地に作った雪室へ食材を貯蔵。熟成の効果を実験（上根来・2月1日）



東日本大震災の体験を消防団員に伝承

福島県いわき市消防団の木田一夫さんが市消防団員に震災の状況や活動体験を伝える（大手町・2月8日）

高齢者が笑顔で元気に暮らせるために

平成 27～29 年度の介護保険事業計画等案を同計画等策定委員会が市長へ提言（市庁舎・2月10日）



嶺南地域就農相談会

ふくい農林水産支援センター ☎ 0776・21・8311

嶺南地域への就農を考えている人を対象とした就農相談会を開催します。農業へ関心を持っている人、将来農業を始めたい人、とりあえず情報収集という人も歓迎します。

と き 3月7日㊤ 10時～16時
と ころ パレア若狭(若狭町市場)

内 容 就農および農業分野での就職についての相談、就農希望者への制度説明、求人情報の提供、農業研修先の案内

農業集落排水処理施設使用料人員割変動届の提出

上下水道課 ☎ 64・6029

農業集落排水処理施設の使用料は人員割制になっています。家族の人員数に変更があった場合は、組合長または区長の承認印をもらい、早めに「使用料人員割変動届」を提出してください。

※出生と死亡については、市で確認しますので、変動届は不要です
※変動届は、上下水道課と各組合長宅に設置。市公式ホームページからもダウンロード可

小浜市議会議員選挙立候補予定者説明会

市選挙管理委員会 ☎ 内線 497

4月26日㊤(4月19日㊤告示)に行われる小浜市議会議員選挙の立候補予定者説明会を行います。

と き 3月24日㊤ 9時30分～
と ころ 文化会館(大手町)

内 容 立候補を予定している人またはその関係者

持ち物 筆記用具

空き家相談総合窓口の開設

企画課

のれん会空き家管理センターでは、空き家の適正管理や活用(賃貸・売買)、解体など、さまざまな相談(無料)を受け付けています。
受付時間 9時～12時、13時～17時
※土日祝日は休み

と ころ 福井市御幸4丁目 12-15
電話番号 0776・21・5151

交通災害共済加入受付中

生活安全課 ☎ 64・6007

市では、平成27年度の交通災害共済の加入受付をしています。交通災害共済は、交通事故で被害に遭ったとき、傷害の程度により見舞金が支払われる制度です。万一に備えて、ぜひ加入してください。

受付期間 随時(土日祝日を除く)
共済期間 4月1日～平成28年3月31日 ※4月1日以降に加入した場合は、加入日の翌日から平成28年3月31日

共済掛金 1人年額500円(日割なし)
加入資格 申込時に、市に住民登録をしている人

加入方法 生活安全課が福井銀行の県内各支店に、申込書と共済掛金を提出

子ども予防接種週間

健康管理センター ☎ 52・2222

3月1日㊤から7日㊤は「子ども予防接種週間」です。実施協力医療機関の中には、診療時間外に特別に予防接種を実施している機関もあります。未接種の予防接種がある場合、この期間を利用して接種しましょう。

※医療機関一覧は県ホームページ <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kodomo-yobousessyu.html>

国保加入者の個別特定健診

健康管理センター ☎ 52・2222

本年度まだ特定健診を受診していない40歳～74歳の国民健康保険加入者は、指定医療機関で個別に受診することができます。

申し込み 指定医療機関
受診期限 3月31日㊤
※受診時に、受診券と健康保険証を持参してください
※受診券を紛失した人は再発行できますので、健康管理センターまで問い合わせてください

◆お知らせ◆

市民体育館の休館

市民体育館 ☎ 53・0064

市民体育館では、利用者の安全確保のため、耐震補強工事を行います。工事期間中は休館になりますので、ご協力をお願いします。
休館期間 平成27年8月～28年12月(予定)

出張年金相談所開催日変更

敦賀年金事務所

4月から小浜出張年金相談所の開催日が変更になります。

と き 毎月第2・第4木曜日の10時～12時、13時～15時

と ころ 文化会館(大手町)
※2日前までに予約専用ダイヤル ☎ 0770・23・9905 で要予約

春の企画展「私のお気に入り」

山川登美子記念館 ☎ 52・3221

と き 3月23日㊤まで
いずれも9時～17時
※入館は16時30分まで
※火曜日は休館

と ころ 山川登美子記念館(千種一丁目)

内 容 登美子が日常のあれこれの思うままに書き綴った遺品のノートなどを展示
入館料 大人300円、高校・大学生200円、中学生以下無料
「朗読会 白百合の産」

と き 3月1日㊤ 14時～
出 演 萩原有紗さん(劇団久須夜)
須田真理子さん(箏奏者)
※予約不要で参加費無料。ただし入館料は別途必要

家庭教育講演会

生涯学習スポーツ課 ☎ 64・6033

市青少年愛護センターによる親子で楽しめる家庭教育講演会を開催します。

と き 3月21日㊤㊤ 10時30分～11時30分

と ころ 中央公民館(大手町)
講 師 はやおき亭貞九郎さん(落語と腹話術)

料 金 無料

◆健康・福祉◆

ひとり親家庭の皆さんへ

社会福祉課 ☎ 64・6012

市母子寡婦福祉連合会では、今年小学校に入学する児童と、3月に中学校を卒業する生徒に、お祝いをしています。対象となる人は下記まで申し込んでください。

申込先 会長の小角さん ☎ 52・6651 または社会福祉課へ
申込期限 3月10日㊤

市の公共施設にかかる指定管理者の指定について

施設名	指定管理者	指定の期間	問い合わせ
市営駐車場 駅前自転車駐車場	株式会社 まちづくり小浜	平成27年4月1日～ 平成30年3月31日	生活安全課 ☎ 64・6007
御食国若狭おばま食文化館 「健康かつろぎ広場」(濱の湯)	イワシタ物産 株式会社	平成27年4月1日～ 平成32年3月31日	食のまちづくり課 ☎ 53・1000
御食国若狭おばま食文化館 「食事処」(濱の四季)	株式会社 まちづくり小浜		
総合福祉センター デイサービスセンター	社会福祉法人小浜市 社会福祉協議会		
ふるさと文化財の森センター	森の郷なかなた 産物組合		健康長寿課 ☎ 内線 174 文化課 ☎ 64・6034

「小浜市地域見守り活動」協力事業者募集

市では、地域での見守り活動のより一層の充実、強化を図るため、事業者の協力を得て、新たに「小浜市地域見守り活動」を創設します。

定期的に高齢者宅などに配達や訪問などを行っている、または、日常業務で市民の異変を発見することができて、この活動に参加いただける事業者を募集します。

見守り活動とは、「あいさつ」や「声かけ」などを通して、住民の皆さんが安心して暮らせる地域づくりを進めることです

【協力事業者の募集・登録】

3月10日㊤までに、地域包括支援センター ☎ 64・6015 ※以降随時募集

【登録後の流れ】

- ①「小浜市地域見守り活動に関する協定」の締結
- ②地域見守り活動を実施
- ③異変を発見
新聞や郵便物が何日もポストにたまっている、洗濯物が干したままになっている、言動や行動が不安定である など
- ④地域包括支援センター等に連絡
関係機関と連携して状況確認と対応
- ⑤緊急時は消防署や警察署に連絡



◆イベント◆

つきイチ『バラエティー』

文化会館 ☎ 53・9700

今月は小浜市華道連合会による生け花展「『雅』 Spring new」です。各流派の生け花が楽しめます。

と き 3月11日㊤～13日㊤
いずれも9時～17時
※13日は15時まで
と ころ 庁舎市民ホール(大手町)

はまかせ寄席

文化会館 ☎ 53・9700

と き 3月29日㊤ 14時～
と ころ はまかせプラザ(酒井)
出 演 笑福亭枝鶴さんほか
料 金 一般1,500円
小中学生500円
※前売り券は文化会館で販売

象の駅 カキまつり

内外海公民館 ☎ 53・2724

と き 3月1日㊤ 9時～14時
と ころ 旧阿納尻小学校(阿納尻)
内 容 カキ・ワカメなどの特産品販売、絵を描く象「ゆめ花」の作品展示、焼きカキ試食、米プレゼント(先着200人)ほか



国民年金保険料学生納付特例について

■問い合わせ 市民課 ☎ 64・6018

日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、学生を含めて、すべて国民年金に加入しなければなりません(厚生年金加入中の人を除く)。ただし、学生は、「学生納付特例」の申請をして、承認されれば、国民年金保険料の納付が猶予されます。学生納付特例の期間は受給資格期間には含まれますが、将来受け取る年金額には反映されません。10年以内に納付(追納)することで、この期間の老齢基礎年金を受け取ることができます。申請は年度ごとに必要なので注意してください。

国民年金に未加入の人や、学生納付特例などの手続きをせず、保険料が未納のままの人は、万が一病気やけがなどで障がいが残った場合に、年金が受けられないことがあります。学生で、保険料を納めることが困難な人は、必ず申請をしてください。

【申請方法】

市民課2番窓口にて、以下の①②を持参のうえ、窓口にて備え付けの申請書を提出

①必要書類

有効期限が確認できる学生証のコピー(両面)
または、申請年度に発行された在学証明書(原本)

②印鑑(認印)

※前年に仕事をしていて所得がある場合、離職票などが必要になることがあります

■平成27年度も引き続き学生の場合

前年度に申請した場合も、改めて申請が必要です。4月以降に申請をお願いします。ただし、4月以降に日本年金機構から送付されるハガキ形式の申請書を提出した場合には、改めて市役所窓口にて申請する必要はありません。

■遡って申請できるようになりました

平成26年4月から、保険料の納付期限から2年を経過していない期間(申請時点の2年1カ月前)について、遡って申請できるようになりました。※納付済み期間の申請はできません

春休み児童クラブ(学童保育)会員

社会福祉課 ☎ 64・6013

募集 内外海・宮川・遠敷・今富・口名田の各児童クラブ
期間 3月25日(水)～4月3日(金)の毎週月曜日から金曜日
開設時間 8時～18時
対象 春休み中、仕事などで保護者が家庭にいない小学生
定員 各5～10人程度(クラブの状況によって変更あり)
料金 定額5,000円(日割無し)
募集期限 3月6日(金)
※3月14日(土)までに加入決定通知を発送します
申し込み 社会福祉課まで

庁舎総合案内(臨時職員)

市民課 ☎ 64・6017

職務 来庁者の案内業務(市民課窓口業務の補助含む)
募集 1人
対象 パソコン操作ができる人
任用期間 4月1日～8月31日
勤務時間 週5日(8時30分～17時15分)
賃金 日額5,800円(保険加入有)
選考方法 書類審査、面接
申し込み 3月10日(水)までに市民課へハローワークの紹介状と履歴書を提出

季節の調理体験(3月編)

御食国若狭おばま食文化館 ☎ 53・1000

とき 3月16日(水)、17日(木)、21日(日)
いずれも10時～13時
ところ 食文化館(川崎三丁目)
内容 黒豆ごはん、ひき肉と豆腐のニンジン煮ほか
定員 各先着30人
参加費 700円
申込期限 実施日の3日前

レシピ集追加販売

御食国若狭おばま食文化館 ☎ 53・1000

「季節の調理体験」のレシピ集(平成25年度版)を増刷しました。
とき 3月1日(水)～なくなり次第終了(販売数100冊)
ところ 食文化館(川崎三丁目)
価格 1冊500円

働く婦人の家 平成27年度年間講座受講生募集!

■問い合わせ 働く婦人の家 ☎ 52・7002

受講料 1万2千円(年間20回分。初回に持参。教材費は別途必要)
申込期限 3月31日(水)(人数によっては開講できない場合あり)
※希望があれば託児をします(夜の部を除く)

時間帯	講座名	実施日	内容
午前の部 10時～12時	料理	第1・3木曜	季節の食材を使う料理講座です
	パッチワーク	第2・4土曜	基礎から学び、パッチワークを作ります
午後の部 13時30分～15時30分	絵手紙	第1・3火曜	水彩画の楽しさ、描画の基本を学びます
	和裁	第1・3土曜	一針一縫う楽しみを味わえる着物作りです
	ハワイアンキルト 気功&太極拳	第2・4土曜	アップリケが中心のキルティングを学びます 健やかに安らかに心身の活力を高めます
夜の部 19時30分～21時30分	ストレッチ	第1・3火曜	体をのばして心身ともリラックスできます
	楽しいコーラス	第1・3水曜	腹式呼吸で楽しく歌ってストレス解消できます
	やさしいヨーガ	第1・3水曜	無理のない動きと呼吸法で心と体を整えます
	茶道	第1・3木曜	茶道を通じて和の礼儀作法を学びます
	初級韓国語 着物着付	第2・4木曜	基礎から学ぶやさしい韓国語講座です 着付の基礎を学びます

ゴミの分別に協力を

クリーンセンター ☎ 53・5550

クリーンセンター(谷田部)では、家庭や事業所から出た燃やすゴミを焼却処分しています。その中に、空き缶など燃えないゴミが含まれている場合があります。焼却炉の故障につながるため、しっかりしたゴミの分別に協力をお願いします。

募集

伝統工芸無料体験

商工観光課 ☎ 53・9705

伝統工芸職人集団「若狭工房」では、食文化館のリニューアルを記念して、伝統工芸の無料体験イベント(予約不要)を開催します。
とき 3月14日(土)、15日(日)
いずれも10時～15時
ところ 食文化館(川崎三丁目)
対象 小中学生
内容 若狭塗箸の研ぎ出し、若狭めしの磨きなど
※団体など大人数での参加は不可

地域おこし協力隊の
アイザワ
が行く!
vol.5



商工観光課
☎ 内線 220

「パワースポットと春の神事」

寒い曇天が続いて、お日様が恋しいこの頃です。小浜のまちを車で走ると目に映る、樹齢の高い木がうっそうと茂るお寺や神社。トンネルを抜けたら広がる海の景色。朝日や夕焼けに映える山々。どの場所も、歴史とここに住む人の思いが積み重なっているのだと思います。

だから、小浜全体を「パワースポット」のように感じることがあるのでしょう。3月2日(水)には、伝統の「お水送り」があります。初めて見る神事が、いまから楽しみです。



食で元気

食のまちづくり課
☎ 53・1000

腸内環境

食べた物を消化・分解し、栄養素として吸収するために、腸内環境を整えることが大切です。腸内環境を整えるとは、毎日規則正しく便通がある状態を保つことや、腸内の善玉菌を増やし悪玉菌を減らすことなどです。私たちの腸は、全長9mほどもあり、100兆個(1.0兆～1.5兆)もの細菌が生息しているといわれます。これらの腸内細菌は、体に良い「善玉菌」、体に悪い「悪玉菌」、体に良いとも悪いともいえない「日和見菌」の3つに分類されます。これらは常に腸内で勢力争いを繰り返しており、その割合によって腸の状態は変わります。

代表的な善玉菌が乳酸菌やビフィズス菌で、これらを多く含む食品が発酵食品です。善玉菌を増やすためにも、毎日発酵食品を食べましょう。



小浜の大切な発酵食品へしと。1日の塩分摂取量を考慮しておいしく健康的にいただきます。

高齢者の生きがいづくりに

若狭シルバー人材センターでは、国などの補助を受けて、旧小浜第二保育園(鹿島)で独自事業「花水木」を3月1日㊤にオープンします。

軽食もできる喫茶コーナーのほか、会員が持ち寄った野菜の販売、漬物など野菜の加工なども行い、会員の就業の場として生きがいづくりも目指しています。

備品などは使用していない既存のものを自分たちで集めてきたり、製作するなど工夫をしました。

地域住民、観光客の皆さんに来てもらい、憩いの場として利用していただきたいです。

◎営業時間 10時～18時

冬季は17時まで

定休日 毎週水曜日

☎64・5875



喫茶「花水木」中心メンバーの皆さん

ママになってもいろんなことに挑戦したい！

私の性格は、マイペースで気分屋さんです。

休日は、2歳と10カ月になる娘2人と遊んだり、家族で買い物に出かけたりしています。趣味は、化粧品や美容に関する物を集めたり、試したりすることです。カラオケやお菓子作りも好きです。

好きなタイプの男性は、自分の意見をしっかり持っていて心の広い人、旦那さんです。

最近興味のあることは、旅行です。子どもたちがもう少し大きくなったら、いろんな所に行ってみたいです。もう一つは読書です。今まであまり読まなかったので、いろんな本を読んで視野を広げたいです。



▶次号は、山王前二丁目の寺本光児さん
にバトンタッチです

きらり！小浜人 Obama Star

はなみずき まつもと おさむ
シルバー喫茶 花水木代表 松本 治さん (69歳・平野)

一生懸命やる楽しさを

若狭 TTC という卓球クラブで部長をしています。クラブには、小中学生が約 50 人、高校生・一般が約 20 人所属して活動しています。

子どもたちには、卓球を通して、一生懸命やることの楽しさと大切さを伝えていきたいですね。上手くなれば褒め、試合に勝ったときにこそ反省点を伝えるなど、成長をサポートしたいです。

全国大会出場を狙える子どもたちが育っているので、大会入賞を目指しています。次世代の指導者へもバトンを渡していきたいですね。

若狭 TTC では、毎週火曜・木曜・金曜の 19 時から市民体育館で練習をしています。興味のある人は、いつでも気軽に見学に来てください。

地域の皆さんに恩返し

ピアノを中心に音楽を教えて 50 年以上になります。ピアノを始めたきっかけは、小学校の先生。まだピアノを習うということが珍しい時代でした。あのとき、先生が支えてくれた分を、今度はわたしが地域の皆さんに返していきたいという気持ちで、今まで音楽イベントやボランティア活動をやってきました。

子どもに教える立場ではありませんが、「先生」ではないと思っています。いっしょに一つの曲に挑む、パートナーのような感じでしょうか。その子が持つ「感動」や「喜び」「哀しみ」という感情を音楽に乗せて表現できるよう手助けをしていきたいです。子どもたちから教わることも多く、わたしも一生勉強ですね。



pfミュージックの皆さん (昨年の発表会にて)

イチ押し! トップアスリート Top Athlete

しばた ゆきひろ
小浜市卓球協会 芝田 幸浩さん (50歳・金屋)

3月カレンダー

※印のついた催しは要予約です。内容は変更される場合があります。

日	催し、イベントなど	休館日	休日当番医
1日(日)	9時～象の駅カキまつり(旧阿納尻小学校 ※詳細はP10) 14時～朗読会 白百合の崖(山川登美子記念館 ※詳細はP10)		★吉井医院(塩竈) ☎52・0028
2日(月)		温水プール	
3日(火)		市立図書館	
4日(水)	9時30分～子育てサロン「子育て相談会」※(子育て支援センター☎56・3386)		
5日(木)			
6日(金)			
7日(土)			
8日(日)	9時30分～働く婦人の家講座発表会(働く婦人の家 ※詳細はP12) 13時20分～2015ふるさと就職フェア in 若狭(若狭図書学習センター・商工観光課)		★田中病院(遠敷十丁目) ☎56・5353
9日(月)	9時30分～16時 子育てワイワイ広場(健康管理センター)	温水プール	
10日(火)		市立図書館	
11日(水)	9時～つきイチ『パラエティ』(13日まで・庁舎市民ホール ※詳細はP10) 9時30分～なかよしタイム※(子育て支援センター☎56・3386)		
12日(木)			
13日(金)			
14日(土)	10時30分～食文化館リニューアルオープン(食文化館) 10時～伝統工芸無料体験(食文化館 ※詳細はP12) 11時～、14時30分～よんでよんでかみしばい(市立図書館☎52・1042)		
15日(日)	10時～伝統工芸無料体験(食文化館 ※詳細はP12)	市立図書館 市民サービスコーナー	西津診療所(北塩屋) ☎52・1560
16日(月)	10時～13時 季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP12)	温水プール	
17日(火)	10時～13時 季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP12)	市立図書館	
18日(水)	9時30分～のびのび広場「お別れ会」※(子育て支援センター☎56・3386)		
19日(木)			
20日(金)			
21日(土)	10時～13時 季節の調理体験※(食文化館 ※詳細はP12) 10時30分～家庭教育講演会(中央公民館 ※詳細はP10)	市立図書館 市民サービスコーナー	★にしお内科クリニック(南川町) ☎53・2407
22日(日)			★本馬医院(水取一丁目) ☎52・2233
23日(月)	9時30分～16時 子育てワイワイ広場(健康管理センター)	温水プール	
24日(火)		市立図書館	
25日(水)	9時～、13時～献血(小浜市役所・社会福祉課) 9時30分～のびのび広場「3月お誕生会」※(子育て支援センター☎56・3386)	市立図書館	
26日(木)			
27日(金)			
28日(土)			
29日(日)	9時～17時 休日納付窓口開設(税務課) 14時～はまかぜ寄席(はまかぜプラザ ※詳細はP10)		いちせクリニック(南川町) ☎53・2415
30日(月)		温水プール	
31日(火)	20時まで 夜間納付窓口開設(税務課)	市立図書館	

※★印のついた病院が休日当番医の場合、杉田玄白記念公立小浜病院(大手町)で小児科医が休日診療を行います

各種相談日程

※印のついた相談は要予約です。相談は基本的に無料です。内容は変更される場合があります。

相談名	開催日	時間	会場	問い合わせ
エイズ・肝炎相談、検査	2日(月)、16日(月)	9時～10時30分	若狭健康福祉センター	☎52・1300
精神保健相談※	3日(火)、17日(火)	9時30分～11時30分	若狭健康福祉センター	☎52・1300
弁護士無料相談※	3日(火)	13時30分～15時	働く婦人の家	福井弁護士会☎0776・23・5255
結婚相談	5日(水)、19日(水)	9時30分～11時30分	文化会館	社会福祉課☎64・6011
出張年金相談	5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)	10時～12時、13時～15時	文化会館	敦賀年金事務所 ☎0770・23・9905
家庭教育相談	7日(金)	14時～17時	中央公民館	☎53・1336
母乳育児相談	9日(月)、23日(月)	10時30分～11時30分	健康管理センター	☎52・2222
心配ごと相談	11日(水)	13時～16時	サン・サンホーム小浜	社会福祉協議会☎56・5800
くらしなんでも相談	14日(土)	10時～13時	勤労福祉会館	福井県労働者福祉協議会 ☎0776・21・5929
スクスク元気っ子教室	17日(火)	10時～10時30分受付	健康管理センター	☎52・2222
行政相談	17日(火)	13時30分～14時30分	市役所4階401会議室	市民協働課☎64・6009
特設人権相談	18日(水)	13時～15時	働く婦人の家	法務局☎52・0238
高齢者専門相談(法律)※	19日(木)	13時～16時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	☎52・7832
身体障がい者相談	20日(金)	13時～14時	公立小浜病院	社会福祉課☎64・6012

ミラノ国際博覧会ツアー

7月20日(日)に日本館に出席します小浜市ブースを始め、世界の食の探訪とミラノ・ローマの観光地を巡ります。

日程 7月19日(土)～24日(金)6日間
小浜市発着、中部空港利用

料金 お一人様399,800円
(最少催行人員10名様、空港税等・燃油サーチャージ含む)

問い合わせ JTB 中部福井支店
☎0776・27・7712(土日祝日休業)

BS・CS放送を楽しみませんか

もっとテレビを楽しむキャンペーン実施中!

- 地上波+BS放送 2,484円
- 地上波+BS放送+CS放送 2,916円(月額)

キャンペーン特典

★工事費(5,400円)無料!

★ご契約の方に3,000円分のギフト券プレゼント!

株式会社ケーブルテレビ若狭小浜
52-7200

先祖供養のご相談は是非当社へ!!
安心と信頼 地元の石屋さん

有杉田石材店

お気軽にお問い合わせください
お墓ディレクター(1級)在籍
(日本石材産業協会登録第12-100024号)

小浜市小浜広峰55
☎(0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

広告募集中!!

広報おばまに広告を掲載していただける方を募集しています。(個人・企業は問いません)

料金 1ヵ月1万円

要件 広報おばま広告掲載取扱要綱に基づき、法令に違反しない、公の秩序または善良な風俗に反しないなどの制限があります

■問い合わせ 市民協働課☎64・6009

桜かすみ風呂

3/14(土)15(日)

美肌効果の高い桜色のお湯をお楽しみください

お食事処「濱亭」でお食事された方「桜アイス」サービス!!

小浜市川崎3-4 御食園若狭おばま
食文化館内
TEL0770-53-4126

お盆期間だけの利用もできます!

はましんの自動車ローン

カーチャオウ!

金利にて大特価! 販売中です。

最長 10年
最高 500万円

はましん 小浜信用金庫

お問い合わせはお近くのはましんまで!

人の動き(2月1日現在)

- ・人口30,548人(前月比-42人)(前年同月比-381人)
男性14,894人
女性15,654人
世帯数11,836世帯
- ・異動 転入42人
転出60人
出生17人
死亡41人

編集後記

●さらに!小浜人の取材でオープン準備中の花水木さんに伺いました▶紹介させていただいた松本さんを中心に皆さんが和気あいあいと準備作業をされています▶建物の内外装はほぼ保育園当時のままですが、皆さんが苦労して集めたり作ったりした備品などで手作り感にあふれていました▶そして何よりも印象的だったのは皆さんがとても楽しそうで、生き生きとされてたことでした(和)

●P6、7掲載の「人口問題」の記事を担当しました▶新成人や高校生への取材を通して感じたのは、みんな生まれ育った土地やそこで暮らす人への確かな愛情を持っているということ▶記事中に登場する本『地方消滅』で、著者の増田寛也さんは、地縁や血縁の結びつきを強め、相互に支え合える仕組み作りを呼びかけます▶今後も、広報ではこのテーマを追い続けていきたいと思います(松)



もうすぐ春

JR 鯉川踏切



JR 小浜線の市内で一番西にある鯉川踏切。昼間の時間が徐々に長くなり、待ち遠しい春の足音が聞こえてくるようなのどかな風景でした（2月7日撮影）

登録しよう！
防災メール

市では、メールで災害や避難の情報を知らせています。ウェブサイト (<http://bousaiobama.mail-dpt.jp/>) か、下記のQRコードを携帯電話で読み取り、手続きを行ってください。



|| ホットフォト Hot Photo

まちのニュースを写真でお届けします！



上／節分にちなみイワシや黒豆などを使って料理を作ったキッズ・キッチン（食文化館・2月1日）
左上／西小川区の伝統行事「数珠繰り」で区民ら80人が無病息災を祈願（常福寺・1月18日）
左下／檀家らの家内安全などを祈る妙見祭で経文を唱え冷水をかぶる修法師（島・1月24日）